

体協だより

Let's SPORT!

ひたちなか

vol.22
ひたちなか市体育協会
令和3年3月31日発行

健康

癒し

リフレッシュ

発行・編集／ひたちなか市体育協会 広報紙編集委員会（ひたちなか市市民生活部 スポーツ振興課内）
〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ひたちなか市役所 第1分庁舎1階
TEL.029-219-7373（直通）／029-273-0111（内線2113）

<http://www.hitachinaka-taikyo.jp/> ひたちなか市体育協会 

令和2年度 体育協会功労者表彰

永年にわたり本市体育協会でご活躍された加盟団体長推薦22名（専門部11名、地域体育部会6名、スポーツ少年団5名）及び関東大会にて優秀な成績を収められた会長推薦2名の方々が今年度功労賞を受賞しました。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、振興大会及び功労者表彰式は中止となりました。（賞状・記念品を贈呈）

代表謝辞

サッカー協会 白土 利明

功労者表彰をいただくにあたり、受賞者24名を代表し、お礼の言葉を申し上げます。

私たちは、長年の活動が認められ、このような賞をいただき、大変光栄であります。これもひとえに、多くの先輩のご指導や仲間の支えのおかげであると考えております。

今日は、言うまでもなく大変な時代となっております。市民生活はもとより、スポーツにおいても



賞状を受け取る白土さん



大会等が開催されないなど、大きな制約を受けております。しかし、一方では日常での運動やスポーツは大変重要であると、改めて見直されております。

今年は、延期となっていた東京オリンピック・パラリンピック開催というスポーツの振興にとって非常に重要な年となります。世界的に多くの問題に直面しておりますが、国民一人ひとりが協力してこの困難に打ち勝ち、素晴らしい大会が開催されることを期待しております。

最後に、今回の表彰にあたりこれまでご指導くださった諸先輩方に感謝し、今後も本市スポーツの普及と愛好者の拡大に一層努め、ひたちなか市体育協会の発展に貢献することをお誓いして、謝辞といたします。

本年度表彰者は次のとおりです。

◇加盟団体長推薦

◇本会のスポーツ振興発展に貢献し功績が顕著だった者。

（5年以上の実績）

- | | |
|------------------------------|-------|
| ・サッカー協会 | 白土 利明 |
| ・ひたちなか地区剣道連盟 | 呉田 昌俊 |
| ・弓道連盟 | 廣木 栄則 |
| ・テニス連盟 | 羽井野昌才 |
| ・スキー連盟 | 川崎 寿志 |
| ・バドミントン協会 | 高橋 祐樹 |
| ・ゲートボール連盟 | 清水 正良 |
| ・太極拳連盟 | 関 弘吉 |
| ・グラウンド・ゴルフ協会 | 若林 文喜 |
| ・グラウンド・ゴルフ協会 | 中村 厚士 |
| ・ヘルスバレーボール連盟 | 増子 恭子 |
| ・二中学区体育部会 | 林 稔章 |
| ・前渡地区体育部会 | 山下 利之 |
| ・佐野地区体育部会 | 多持隆一郎 |
| ・田彦中学区体育部会 | 風見 浩 |
| ・湊中学区体育部会 | 庄司まゆみ |
| ・平中学区体育部会 | 本多加司子 |
| ・サッカー部会 | 柴 英徳 |
| ・ソフトボール部会 | 田尻 一成 |
| ・剣道部会 | 岡崎 教之 |
| ・ミニバスケットボール部会 | 勢司 和浩 |
| ・水泳部会 | 太田 健治 |
| ◇会長推薦（褒状） | |
| ◇〈全国大会で3位以内・関東大会で1位の個人または団体〉 | |
| ・ダンススポーツ連盟 | 鈴木ひとみ |
| ・ダンススポーツ連盟 | 黒澤 達也 |
| | （敬称略） |

専門部だより

生涯スポーツとして 楽しめるテニス

テニス連盟 会長 羽井野昌才

ひたちなか市テニス連盟には、テニス愛好家による団体など41チーム802人が登録されています。活動内容は各種テニス大会の企画・運営と市体育協会の事業へのボランティア協力、市生活・文化スポーツ公社主催のテニス教室への講師の派遣などです。

昨年は新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら、テニス大会の運営に努めました。残念ながら、計画した一部の大会は新型コロナウイルスの拡大を防止するために中止しました。感染防止に取り組みながら、本年は男女別のシングルス・ダブルス、男女混合ダブルス、ジュニア、レディースの大会やクラブ対抗戦などを計画します。

今回、登録チームの中でも、市民なら誰でも参加できる「ひたちなか市勝田テニスクラブ」(市民クラブ)を紹介します。同クラブは勝田市教育委員会の要請により、昭和51年に設立された市民クラブで



ひたちなか市勝田テニスクラブの練習

す。健康づくりと幅広い市民の参加という観点から、初心者の方にも力を入れ、経験者のみに偏らないクラブ作りを行っています。

クラブ員は学生から高齢者まで、様々な職種の男女100人程度で構成されています。テニス初心者から大会に参加するような上級者まで、テニス好きが集まった団体です。

活動は毎週土・日曜日の午後1時から、石川運動ひろばまたは、津田運動ひろばで行っています。すべての会員が協力して運営しており、指導者による初級者レッスンから中・上級者のクラス別レッスン、ゲームなど、誰もが参加しやすい運営が特徴です。

クラブへの加入は「ひたちなか市勝田テニスクラブ」のホームページから申し込めます。体験入会もありますので、気軽に問い合わせただければと思います。テニスは性別や年齢を問わず楽しめ、何歳からでも始められる「生涯スポーツ」と言われています。健康づくりやストレスの発散、余暇の活用として、テニスを始めてみたらいいかでしょうか。

コロナ禍での大会でした

野球連盟 副会長 田中 高司

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、オリンピック・パラリンピックの翌年への延期や、各事業行事等中止という大変な年でしたが、夏以降高校野球交流大会など徐々に行事等が実施されました。

野球連盟でも、4月から実施予定でした一般の高松宮杯、東日本1部2部大会、国民体育大会壮年・成年の部、県民総合体育大会、同じく一般の春季市内選手権大会、中学校では総合体育大会、学童では全日本学童軟式野球大会(マクドナルド杯)など、4月から6月までの支部予選会及び県大会など、すべての大会が延期または中止となりました。



優勝バナナーズチーム

しかし、7月以降一般の高松宮杯、東日本大会支部予選会、秋季市内選手権大会、中学校では、市内交流大会、新人戦大会と徐々に大会を開催する事が出来ました。特に一般の秋季市内選手権大会では、市民球場他2会場にて感染防止を徹底し、39チーム参加しての熱戦を無事に終了する事が出来ました。

上位成績は、優勝バナナーズチーム、準優勝ボンバーズジュニアチーム、第3位八海山チーム・ライゲキチームでした。

野球連盟は1年間を通し主催大会では、1人の新型コロナウイルス感染者を出さず無事終了する事が出来ました。

最後に、二川英俊会長より一言、「昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、様々な大会の中止や延期など、厳しい状況の中での1年となりました。

特に、中高生は一斉休校の影響で十分な練習を行えず、春の甲子園、総体、国体などが中止となり、最終学年の3年生は集大成とも言える大会が、行えなかったことによる悔しさは想像に耐えません。

そのような中、野球連盟として市内中学校を対象とした交流大会を実施できたことは、意義深いものがあつたと思います。

野球ができる日常が1日も早く戻れることを祈るとともに、可能な限り大会を実施する環境を整えていくことが、野球連盟としての責務と考えます。これからも、皆様のご協力をお願いいたします。」

スポ少だより

子どもたちの 思い出になりました

那珂湊野球スポーツ少年団
代表 田中 高司

昨年は、コロナ禍でほとんどの大会が中止になり、6年生はもう試合が出来ないのかなと肩を落と



主催者とチーム代表者



各チーム監督とキャプテン

していましたが、一般社団法人ひたちなか青年会議所主催で、11月7日(土)に交流試合を開催していただきました。大会名は「JCIひたちなか杯野球しようよ! 2020 SmileProject」近隣10チーム(ひたちなか市、那珂市、東海村の野球少年団)参加で、会場はひたちなか市民球場でした。

趣意は「新型コロナウイルス感染拡大に伴い、目標にしていた大会、楽しみにしていた大会が中止となり、日々練習を積み重ねてきた選手の悔しさは計り知れませんが、そこで、当青年会議所では、少年野球交流試合を開催することと致しました。交流試合を通して子供たちの穏やかな心身の成長を願うとともに未来の夢を応援するための事業として位置付けております。

新型コロナウイルスがいつ収束するかわからない状況で、子供たちの野球を介してのコミュニケーションが減っている現状を鑑み、交流試合に参加していただき、今まで苦楽を共にしたチームメイトと笑顔で野球をすることで、次のステージへとステップアップして欲しいと願っております。」で、元プロ野球選手で大洗町出身の、井川 慶氏をゲストとして迎え、始球式と閉会式での総評をいただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、アメリカより帰国後、2週間隔離が必要のために残念ながら、参加が出来ませんでした。少年団員にとってひたちなか市民球場で試合が出来た事は、大変良い思い出になりました。ひたちなか青年会議所青少年向上委員会の皆様、大会を開催していただき、ありがとうございます。

肩や背中のコリに効くストレッチ

- ① 椅子に座った状態で腕を上げてヒジを抱える。



- ② 真横にゆっくり倒れ深呼吸を2回。(左→右を3セット繰り返し)



- ③ 右向きに倒れ、胸と視線を斜め上の方へ向ける。そのままの状態深呼吸を3回(左側も同じように行う)



- ④ 背中を丸め、体の前で腕で大きな輪を作り、深呼吸を3回。



新型コロナウイルス感染予防のための外出自粛や在宅勤務などで運動不足になっている方も多いのではないだろうか。体を動かさないと血流が悪くなり、さまざまな不調の原因になるだけでなく、気分まで消極的になりがちです。そこで今回は、そんな時にオススメな家の中で簡単にできるストレッチをご紹介します。適度な運動を取り入れ、体と心のストレスを和らげてはいかがでしょうか。

自宅で簡単ストレッチ!
体もココロも軽くなる

ひたちなか市体育協会 名称変更のお知らせ

令和3年4月1日より
「ひたちなか市スポーツ協会」
に変更となります。

事務所所在地等に変更はございません。
引き続きよろしくお願いいたします。

コロナ禍の中、年2回発行の広報紙もページを減らし1回の発行となってしまいました。当協会の加盟団体の活動も再開され、今後大会等も開催されることを期待しまして、次年度は広報紙2回発行に向けて、進めてまいります。今後、情報・ご意見などありましたらよろしくお願いいたします。

編集後記

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、オリンピック・パラリンピックは延期になり、また、ほとんどの行事や事業が中止になりました。

今春から、ワクチン接種が始まる予定ですので、今年こそはオリンピック・パラリンピックや各行事・事業が予定通り実施されることを願っています。

また私事ですが、やっとわが少年団より甲子園ボーイが誕生しそうです。選抜高校野球大会出場が決定したら（発行された頃は、大会は終わっていると思いますが）是非とも、甲子園まで足を運んで応援したいと思っています。

（田中記）

【広報委員】

高場 恵子 磯野 好久 竹内 一郎
田中 高司 深谷 和久 鈴木 静
大越 正章 小池 英夫 清水 敏治
齋藤 純子 助川 保彦 順 不同

